

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/07/08

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.64	0.28
JPY/THB	0.2234	-0.0007
USD/JPY	146.05	1.58
EUR/THB	38.21	0.07
EUR/USD	1.1709	-0.0069
USD/CNH	7.180	0.016
SGD/THB	25.50	0.11
AUD/THB	21.18	-0.04
USD/INR	85.86	0.47
USD Index	97.48	0.30

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.428	-0.021
10Y (THB)	1.584	-0.019
5Y (USD)	3.955	0.019
10Y (USD)	4.379	0.034

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,342.8	-0.1
WTI (Oil)	67.93	0.93
Copper	9,829.5	-35.0

Stock

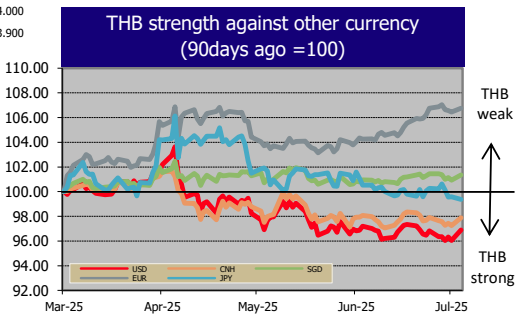
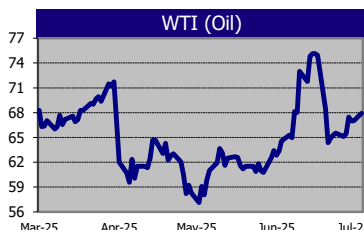
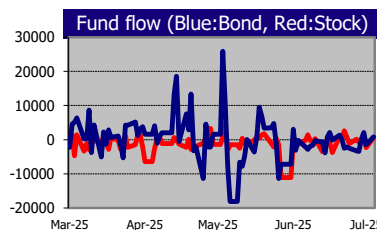
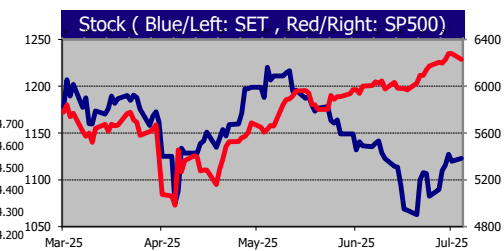
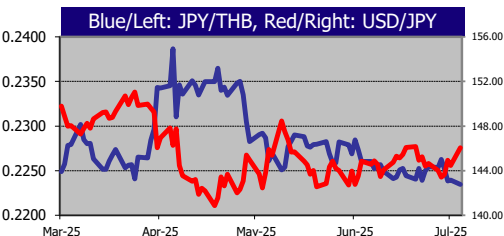
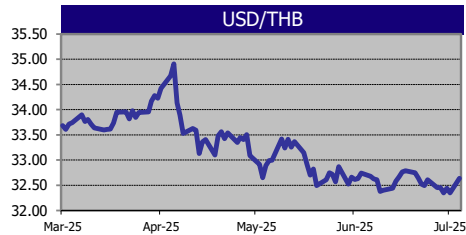
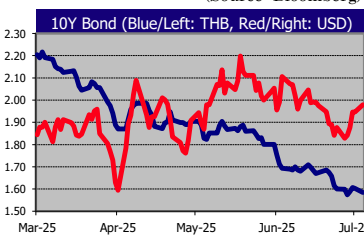
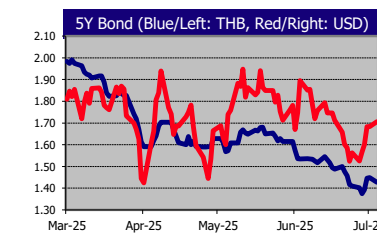
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,123.00	3.06
NIKKEI (JP)	39,587.68	-223.20
DOW (US)	44,406.36	-422.17
S&P500 (US)	6,229.98	-49.37
SHCOMP (CN)	3,473.13	0.81
DAX(GER)	24,073.67	286.22

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	574	2911.8
Bond net flow	830	2307.1

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。32パーツ台前半の水準で取引を開始。米国と各国の関税を巡る交渉の動向に注目が集まる中で、タイは前日夜に修正案を米国に提出したとの報道も見られるも、警戒感燦る状況下、ドルパーツは上昇。トランプ大統領がBRICSの反米政策に協調する国に追加で10%の関税を課す考えを示したこと、タイ6月CPIが前年比で市場予想以上のマイナス幅である▲0.25%(市場予想:同▲0.10%)となったことも上昇をサポートする展開となり、一時32パーツ台後半を付けた。その後、海外時間に入り、32パーツ半ばまで戻す場面が見られるも、終盤にかけてトランプ大統領から日本と韓国に25%、その後タイに36%に関税を課すことを表明すると32パーツ後半付近まで戻し、32.64レベルで引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。144円半ばの水準で取引を開始。オープン直後こそ144円台前半まで下げる場面を見せるも、トランプ大統領のBRICSを巡る発言にドル買い優勢の展開に。バンコク時間正午頃に145円台に乗せると、以降も底堅く推移。海外時間に入っても米金利の上昇、米国の本邦からの輸入品に対する25%の関税賦課表明等を背景に146円台前半まで上値を伸ばし、そのまま146.05レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週は、米国で減税法案が上下院で可決、また相互関税についての交渉期限が迫るなか、関税引き上げを警告する書簡を送り、米株は高値を更新しながら独立記念日を迎えるという、トランプ大統領のプラン通りに物事が進んでいるように思えました。今週は、主要経済指標の発表は少ないが(9日の6月FOMC会合での議事要旨)、トランプ大統領は7日、予告していた関税通告の第1弾を発表。8月1日から適用する関税率を複数の国に通知し、日本は25%、タイは36%とされております。ただし、交渉は「100%確定していない」として、追加交渉への姿勢も示唆し、市場開放や米国での生産拡大を通じて、追加関税の発動回避に向けた3週間の猶予が与えられた形となります。この先交渉の過程で何らかの事情で緊張がエスカレートしなければ、FRBにとって更に不確実性が軽減される可能性があります。直近の雇用統計は明らかな下振れが見られないなかで、FRBの焦点はインフレヘシフトするものと考えております。(福島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.